

## 野田市斎場及び野田市関宿斎場指定管理者候補者 選定委員会（フォローアップ）会議録概要

開催日時	令和5年2月7日（火）午前11時から午前11時40分まで
開催場所	野田市役所4階 職員控室
出席委員	総務部長（副委員長）、企画財政部長、市民生活部長、行政管理課長、 管財課長
欠席委員	副市長（委員長）
事務局	市民課、行政管理課

### 1 開会

<副委員長から開会の言葉>

### 2 議事

- (1) 令和4年度（4月～12月）野田市斎場業務報告書及び令和5年度野田市斎場業務計画書の審査について

<事務局から令和4年度（4月～12月）野田市斎場業務報告書及び令和5年度野田市斎場業務計画書について一括して説明>

<審議の概要>

- 業務報告書1ページ、平等利用確保への取組について、「⑥業務を担当する職員が、いつでも公平なサービスが提供できるよう定例会を開催し、改善を図った」とあるが、具体的な内容を御教示願いたい。
  - 定例会では、消防訓練のほか、施設の修繕箇所及び問題点の確認、新型コロナウイルス感染症対策に関する連絡事項及び今後の予定等について周知し、共通認識を図る場としている。今年度は、他斎場におけるヒヤリハットの共有、個人情報取扱いについての再確認及び感染症対策における消毒の徹底やルールの順守等があった。
  
- 業務報告書10ページ、委託実施状況について、清掃業務、警備業務及び合併浄化槽維持管理業務の「市外業者への委託理由」として「委託金額等の条件による」とあるが、具体的な内容を御教示願いたい。
  - 警備業務については、別の委託業者への切替えとなると、機器の入替え等の費用が発生する場合があることから、委託業者の切替えには至らなかった。また、清掃業務及び合併浄化槽維持管理業務については、金額及び緊急時の即時対応の有無等について検討した結果、別の事業者への切替えには至らず、継続して委託しているもの。

- 業務報告書 12 ページ、施設の管理状況について、火葬炉の日常点検はどのように行っているのか。また、補修及び部品交換についての計画等はあるのか。
  - 日常点検については、始業前に火葬炉設備の試運転及び点検、終業後には異常箇所がないか操作及び目視での確認を行っている。

補修等の計画については、火葬炉の主燃焼室については、毎年壁の一部張り替えを行い、4年ごとに全面張り替えを行っている。また、炉内台車については毎年修繕を行っている。そのほか、主要部品等の交換については、長期修繕計画に基づき対応している。
  
- 業務報告書 13 ページ、破損及び修繕の実施状況について、5月28日に浄化槽修繕を行っているが、12ページの点検結果では異常なしとなっている理由を御教示願いたい。
  - 浄化槽修繕の内容については、電磁弁及びフロートスイッチの修繕である。この不具合は、5月1日の浄化槽設備保守点検で動作不良が発見されたことから、同月28日に修繕したものである。修繕に伴い、不具合は解消されたことから、12ページの点検結果では「現在のところ異常なし」とした。
  
- 業務計画書 7 ページ、経費縮減のための取組について、「照明器具のLED化を推進」とあるが具体的な計画等はあるのか。
  - 具体的な計画は作成していないが、経年劣化等により故障が発生した際に、LEDに交換することとしている。今年度は、女子トイレの照明器具1か所をLEDに交換した。
  
- 業務計画書 14 ページ、収支計画について、光熱費の市場価格高騰に伴い、電気料金の予算額を増額しているが、そのほかに指定管理者の経営努力で予算を縮減できる項目はないか確認したか。
  - 業務報告書に記載のとおり、消耗品の節約や、火葬炉設備の運転時間、照明の点灯箇所等の調整を行い、経費の縮減を図っているが、全ての単価が上昇していることから、予算額の縮減には至らなかった。

<審議の結果>

令和4年度(4月~12月)野田市斎場業務報告書及び令和5年度野田市斎場業務計画書について承認

(2) 令和4年度(4月~12月)野田市関宿斎場業務報告書及び令和5年度野田市関宿斎場業務計画書の審査について

<事務局から令和4年度(4月~12月)野田市関宿斎場業務報告書及び令和5年度野田市関宿斎場業務計画書について一括して説明>

<審議の概要>

- 業務報告書 8 ページ、②職員の指揮監督、管理体制について、全職員参加の定例会を 3 月に実施する予定とあるが、内容は野田市斎場と同様のものか。  
→ 定例会では、野田市斎場と同様に、消防訓練のほか、施設の修繕箇所及び問題点の確認、新型コロナウイルス感染症対策に関する連絡事項及び今後の予定等について周知し、共通認識を図る場としている。
  
- 業務報告書 9 ページ、委託実施状況について、清掃業務及び浄化槽維持管理業務の「市外業者への委託理由」として「委託金額等の条件による」とあるが、具体的な内容を御教示願いたい。  
→ 清掃業務及び浄化槽維持管理については、金額及び緊急時の即時対応の有無等について検討した結果、継続して委託しているもの。
  
- 業務報告書 11 ページ、(7) 事故、要望又は苦情の対応状況について、12 月末現在苦情等はなかったとあるが、利用者からの要望及び苦情だけでなく、施設の問題等も含め、本当になかったのか。  
→ 業務報告書には記載されていないが、今年度、強風で火葬棟出入口の引き戸が外れるという事故があった。斎場職員が引き戸を支えていたため、負傷者は出なかったが、連絡を受けた市民課職員が改めて引き戸を確認したところ、上下のレール部分が経年劣化し、削れていたことから、市が修繕工事を実施した。
  
- 業務報告書 12 ページ、施設の利用状況報告について、利用実績は 1 日 1 件程度であるが、これまで 1 日を通して利用者がいなかった日はあるのか。  
→ 今年度通夜及び火葬の利用が 1 日を通して 1 件もなかった日数は、4 月が 8 日、5 月が 11 日、6 月が 7 日、7 月が 11 日、8 月が 9 日、9 月が 3 日、10 月が 7 日、11 月が 11 日、12 月が 4 日の合計 71 日である。
  
- 業務計画書 9 ページ、人員配置について、予定する従業員の平均年齢及び男女の構成比を御教示願いたい。  
→ 平均年齢は 61 歳、男性従業員は 5 名、女性従業員は 2 名である。なお、野田市斎場は、平均年齢 59 歳、男性従業員は 6 名、女性従業員は 10 名である。
  
- 業務計画書 12 ページ、収支計画について、支出の人件費は、業務報告書の決算見込額 20,273 千円と比較して 1,726 千円の減となるが、要因は何か。  
→ 人件費の令和 4 年度決算見込額の増加理由は、パートタイマー 2 名が体調不良及び家庭の都合により数か月欠勤し、社員が時間外勤務を行い対応したことによるものである。

○ 業務計画書 12 ページ、収支計画について、光熱費の市場価格高騰に伴い、電気料金の予算額を増額しているが、そのほかに指定管理者の経営努力で予算を縮減できる項目はないか確認したか。

→ 業務報告書に記載のとおり、消耗品の節約や、火葬炉設備の運転時間、照明の点灯箇所等の調整を行い、経費の縮減を図っているが、全ての単価が上昇していることから、予算額の縮減には至らなかった。

○ 葬儀、火葬等に関する国のガイドラインが改正されたが、ガイドラインに沿った運営はされているのか。

→ 令和5年1月6日付けで国のガイドラインが改正されたため、市としても、コロナ対策本部会議等を開き、1月20日の通夜火葬から、ガイドラインに極力沿った形で、新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方の火葬及び式場利用についても、通常の葬儀と変わらない形で対応することとした。また、業者説明会を開いた際、一部の葬祭業者から午後4時30分の火葬時間を残してほしいと要望があったため、今年度は、遺族の意向があった場合には、午後4時30分の時間外対応も継続して行うこととした。

#### <審議の結果>

令和4年度(4月～12月)野田市関宿斎場業務報告書及び令和5年度野田市関宿斎場業務計画書について承認

### 3 閉会